

ランドスケープの新潮流セミナー 地域経営と ランドスケープ

地域資源を活用していく手法のひとつである観光。訪日外国人の急激な増加もあいまって、メリット・デメリットに関する議論が盛んです。近年では、SDGs（持続可能な開発目標）との親和性が指摘されるようになってきました。地域資源の保全と観光の「賢い」共存のあり方について、世界の潮流や先進事例、淡路島での実践例から将来を展望します。

●講師PROFILE



本保 芳明

観光庁参与/国連世界観光機関 (UNWTO)
駐日事務所代表/首都大学東京客員教授

1949年生まれ、北海道出身。1974年運輸省入省後、国土交通省大臣官房審議官、国土交通省観光庁長官などを歴任。首都大学東京都市環境学部教授、東京工業大学特任教授などを経て現職。



古田 菜穂子

岐阜県観光国際戦略アドバイザー/
兵庫県立大学大学院経営環境学専攻マネジメント
研究科 特任教授

岐阜市生まれ。大学卒業後、アートによる地域活性化をめざしたイベントのプランニングディレクターとして従事。2009年岐阜県知事より依頼され、新設された岐阜県・観光交流推進局長に就任。2013年からは岐阜県・観光交流推進局顧問として海外戦略のエグゼクティブ・アドバイザーを務める傍ら山形県 ASEAN 戦略アドバイザー、公益財団法人岐阜県教育文化財団文化芸術アドバイザーを兼任。2018年4月より現職。



井上 寿

株式会社ストラダ/株式会社ライダス
代表取締役

大学卒業後、電機メーカーにて国内営業・マーケティング・生産管理を担当。2001年スポーツバイク専門小売業を独立開業し、2007年に法人化。2011年滋賀県草津市に「ストラダバイクス」を移転拡大、2017年には「ストラダバイクス彦根店」を開店。同年、自転車の「コト」を専門とした株式会社ライダスを設立し、サイクリングを通じた文化・健康増進への展開を行なっている。



光成 麻美

兵庫県立淡路景観園芸学校
インストラクター

大学卒業後、淡路景観園芸学校専門課程入学。卒業後は造園設計事務所勤務を経て現職。前職では公園設計や地域で活躍するグループの立ち上げ、展覧会の展示物の制作などにかかわる。現職では、製図やデザインスキルなどに関する授業を担当するほか、福良地区を中心に活動拠点を広げを行っている。

SDGs（持続可能な開発目標）とは、2015年9月の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」にて記載された2016年から2030年までの国際目標です。持続可能な開発のための17のグローバル目標と169のターゲット（達成基準）からなり、SDGsは発展途上国のみならず、先進国自身が取り組むユニバーサル（普遍的）なものです。

会場 ラッセホール

〒650-0004 神戸市中央区中山手通4-10-8
TEL 078-291-1117

JR元町、三ノ宮駅から徒歩10分
神戸市営地下鉄
県庁前駅から徒歩5分



お申込・お問合せ先

seminar@awaji.ac.jp

・氏名 ・メールアドレス ・所属 ・交流会参加の有無

を上記までお知らせください。定員になり次第、締め切らせていただきます。

HP

<https://www.awaji.ac.jp/seminar>
<https://www.awaji.ac.jp/info/seminar.html>

